

IV かわってきた高郷村

(1) 学校のうつりかわり

わたしたちの学校はいつ、どこに、どのようにしてできたのでしょうか。

学校の歴史を書いた本などでそのうつりかわりを調べました。

わたしたちの学校は、約120年くらい前にお寺を借りてはじまりました。高郷第一小学校は西羽賀の徳蔵寺とくぞうじを、高郷第二小学校は滝下利田の円満寺えんまんじを、そして高郷第三小学校は小土山の境福寺きょうふくじをそれぞれ借りてはじめました。



はじめのころの学校



大正15年のころの学校

はじめのころの学校

はじめのころの学校は、屋根はかやぶきで、戸はしょうじばりでした。板やむしろの上ですわりつくえに向って勉強していました。えんぴつではなく筆ふでで書いていました。ふくそうも今のわたしたちとはちがっていました。

おじいさんたちが子どもだったころの学校



昭和20年ころの卒業生

木造の校舎が建てられました。

屋根はトタンでふかれ、まどはガラス戸になり教室が明るくなりました。



新郷尋常高等小学校 (明治30年建築)